

当社の目指す技術者

～ITであっても、仕事は人間が行うもの～

「人間力+技術力を持ち合わせた心身ともにタフな技術者」を目指しますが、
「技術者である前に一人前の社会人」であることが大切です。

伸びる技術者の条件

- 1.素直な心、謙虚な心（教えを請う相手に敬意を持つ）
- 2.心身ともに常に健康に留意する
- 3.がむしゃらさ
- 4.自分自身で限界を設けないこと

◆日々の姿勢

当たり前のことを当たり前に行う。

物事は出来るだけシンプルに（本質は何かを心がける）。

心身ともに常に健康に留意した生活を送る。（健康でなければ何事にも集中できない）

「報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）」が出来なければ社会人とはいえない。

人に対する思いやりと、配慮を持って接する。

世の中が変わるのなら、自分自身も変わらなければならない。

常に「プラス思考」を意識し、自分のために勉強し、自分のために働く。

正確な自己分析が出来れば、自ずと行動は見えてくる。

「他人の評価」と「自分の評価」は違うということを認識する。

義務を果たさなければ、権利は主張できない。

◆学習・研修態度

技術をキャッチアップするための勉強は当然のこと。

自分の頭で考える（疑問を持つ、想像力を働かせる）。

当たり前のことを繰り返してやり続ける。

「日々1ミリ」の成長。

資格を取ったからといって、技術者になれるものではないが、技術者としてスタートを切るには必要。たかが資格、されど資格。

◆仕事に対する姿勢

仕事は「与えられるものではなく、奪い取るもの」。

雑事において一流の人間は、人間としても一流である。ゴミ出しや掃除など、他人がやりたがらないような雑事を積極的にやる。

「叱られる」のは、見込みがあるから、「叱られる」ことを恐れずに挑戦する。

仕事は一人でやるものではない、チームで行うもの。コミュニケーションを大切にする。

仕事は時間で行うものではなく、「付加価値を創造する」こと。毎日確実に付加価値を創造すること。付加価値を創造できなければ、仕事をしたとは言えない。

◆コミュニケーションとは

- 1.自分の意思を正確に伝える
- 2.相手の意思を正確に受け止める
- 3.相手の意思を正確に受け止めてドキュメント化する